



Roman Holiday



Yasuragi Holiday



Oishii Holiday



Manabi Holiday



Active Holiday



Active Holiday

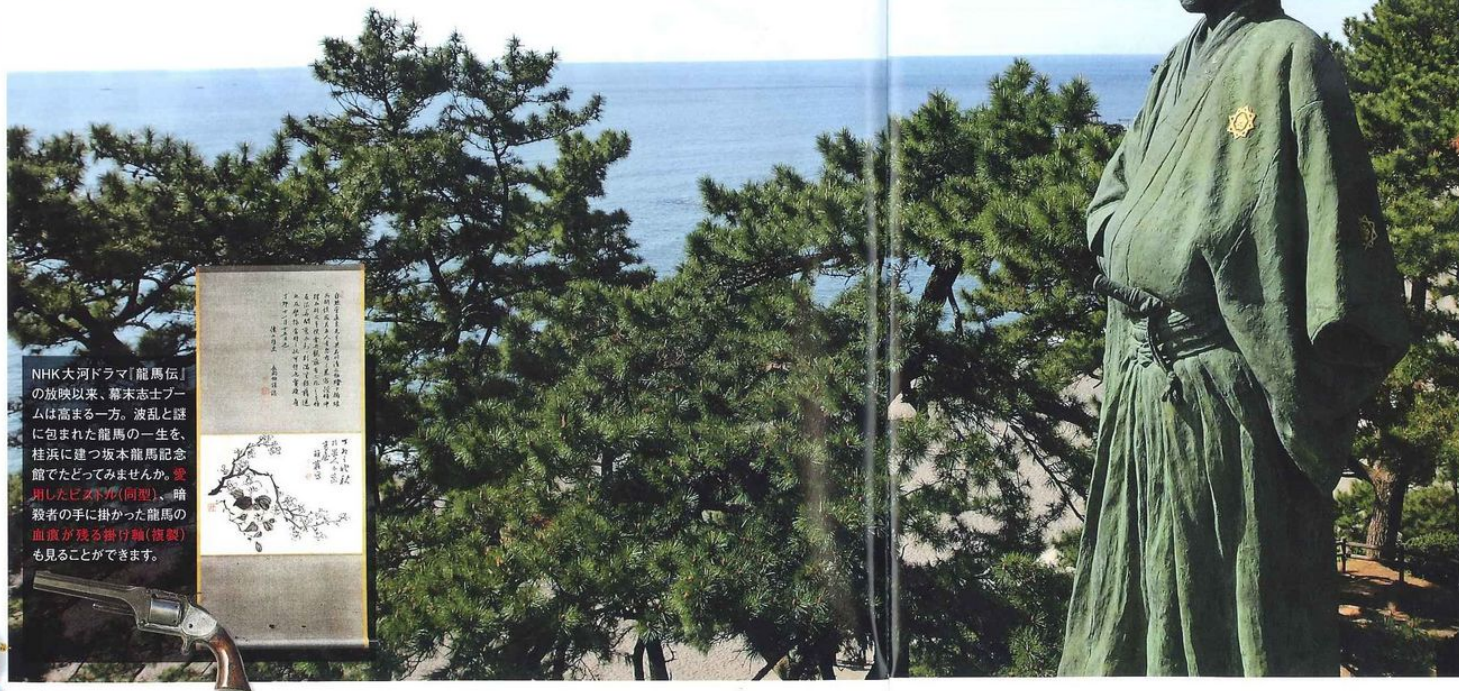


発行：高知県観光
コンベンション協会
高知県高知市丸ノ内1-2-20
高知県庁5F
TEL 088-823-1434
※掲載のデータは2012年
3月現在のものです。

ロマンの休日

歴史や伝説に心を躍らせ、
土佐が活躍した時代に思いをめぐらせる。

激動の幕末を駆け抜け、時代の主役に躍り出た坂本龍馬。日本の夜明けを切り開いた国民的英雄は南国土佐で生まれました。龍馬を育んだ土佐は黒潮が打ち寄せ、豊かな自然に囲まれています。弘法大師が「空海」の法名を受け、難行の末に悟りを開いた洞窟をはじめ、たくさんのパワースポットが点在。歴史をたどりながら、昔と今を行き来するタイムトリップにでかけてみませんか。



NHK大河ドラマ「龍馬伝」の放映以来、幕末志士ブームは高まる一方。波乱と謎に包まれた龍馬の一生を、桂浜に建つ坂本龍馬記念館でたどってみませんか。愛用したビズタガ(筒型)、暗殺者の手に掛かった龍馬の血痕が残る掛付け(複製)も見ることができます。



長宗我部元親は土佐の戦国大名。高知市の若宮八幡宮に立つ22歳の初陣像は、長い槍を持った勇姿がファン注目の的。高知県立歴史民俗資料館の長宗我部展示室では、阿波中富川合戦時の長宗我部軍本陣を原寸大で再現し、戦国時代の雰囲気を感じることができます。



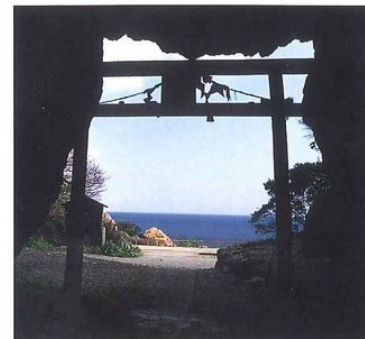
高知城は高知市中心部に建つ、土佐24万石の象徴。1601(慶長6)年、山内一豊が築城を始め、2年後に大半が完成して入城。日本で唯一本丸の建築物群がすべて現存する。江戸時代の姿を今に伝える城郭です。天守閣など15の建造物が重要文化財です。



「東洋の海上王」と呼ばれ、のちに三菱グループの祖となった岩崎弥太郎。生家は安芸市にあり、土蔵の鬼瓦に三菱のマークの原形となった家紋が残っています。

懐に手を入れ、ブーツを履き、はるか彼方へ広がる太平洋を眺める坂本龍馬像。視線の先には世界が見えていることでしょう。ここ桂浜は高知の定番観光スポットです。

注目のパワースポット



室戸岬の東側に弘法大師が居住した御南入堂と、修行を重ねている最中に明星が口に飛び込んだという伝説が残る神明堂が並んでいます。それぞれ祠が祀られ、神秘的な雰囲気。1200年の昔から、ここから見えるのは空と海のみで、「空海」の名はまさにここで生まれたといわれています。



須崎市浦ノ内湾の奥まった海岸にある鳴無神社は、鎌倉時代創建で本殿等は国の重要文化財です。縁結びの神様として知られ、全国から若い女性が参拝に訪れています。鳥居が海に面して立つことから「土佐の宮島」とも呼ばれ、神秘的な雰囲気があります。



高知市土佐山にあるゴトゴト石。崖の上にある重さ数トンの石を押すと、ゴトゴトと動きはするが決して落ちないことから、願掛けをする受験生に人気です。

イベント情報

龍馬に大接近

(4月下旬～5月中旬)
桂浜の坂本龍馬像横に展望台を設置。龍馬の目線で太平洋を眺めることができます。



よさこい祭り

(8月9日～12日)
鳴子手を手に約2万人の踊り子が乱舞する土佐の夏の風物詩。よさこいの本家・高知の盛り上がりは別格です。



龍馬月間

(11月中旬)
11月15日の龍馬の誕生日前後に、龍まつりを始め、さまざまなイベントを開催。「龍馬に大接近」があります。

